

八ヶ岳歩こう会 会報

■事務局からのお知らせ

◎認知機能検査と月待

本日私は後期高齢者講習の為の認知機能検査を受けてきました。これで OK が出なければ講習は受けられないという二段構えです。最初に名前と生年月日を書かされ次に今日の日付と何曜日かを書かされました。で、何曜日だったかを忘れ、いい加減に「火曜」と書きましたが実際は「水曜」でした。焦りましたが、他はなんとかできて試験はパスできました。いや～危ないところだった。まさに毎日が日曜日の生活だなあと反省しました。今帰ってきて心落ち着き、ふと「昔の人の家にカレンダーはあったか？」とヘンなことが疑問になり調べてみました（暇だね）。

結論だけ書くと。江戸時代に当然暦はあったが、暦の自由な作成と売買が禁止されていた為、多くの庶民の家にはありませんでした。しかし庶民はカレンダーなど無くても月の満ち欠けで「今日は何の日か」知っていました。月待行事というのは生活の知恵ですね。現在は「十五夜」しかお祭りしませんが、昔は13夜から始まって26夜までほとんど毎晩月待講が行われていました。他に庚申待ち、様々なお日待ち、などの沢山の行事があるので「今日は何日か」を村人全員が意識して生活をしていたのです。きっと日付の認知機能検査は全員合格ですね。

ところでこの「待ち」というのは「マチ」という古い日本語で、本来の意味は「おそばにいる」こと、すなはち神と共に夜を明かすという意味であった、と柳田国男が書いています。月待の中でも「23夜」が最も日本中に広がった信仰なのだそうです。面白いのは「杖立清水」のように弘法様が杖を立てたら水が湧き出た話や、笠地蔵がドサッと家の前に米俵や財宝を置いていった話や、ある村に身なりの汚れた旅人がやってきたが、これを泊めなかった兄と泊めた弟がいて、その村に災いが起きた時に弟の家は助かった、というような話は、ほとんど23夜の日に起こっている、と柳田国男は推測しています。23夜は日本中に神様が民衆のそばにおはします日なので、そういうことも起きるのであろう。ということです。皆様、今年最後の23夜に期待しましょう。貴方の家の玄関前にもしかしたら・・・(^_^)

12月もまだまだ歩く行事は続きます。路傍に佇む様々な神様たちを拝みつつ、今年もおかげさまで楽しく歩けましたと感謝をしながら歩きましょう。良い年をお迎えください。

【2024年12月の行事詳細】

■12月3日(火) 初冬の甲府五山巡りウォーク



この時季には、紅葉の葉はすっかりと落ちて、辺りの風景が冬景色になってきました。足元では、落ち葉を踏みながら季節の移りを肌で感じながらのウォーキングになります。今回は、武田信玄公が定めたと言われている五つの寺院(甲府五山) 巡るコースになります。どちらも武田氏とゆかりの深い由緒ある寺院になります。コースにおいては、歩行距離が通常よりながく、約16km程になっています。足に少し自信のない方は、緑ヶ丘スポーツ公園よりのスタートをすすめます。歩行距離が、約12km程になっています。多少、アップダウンになっています。また、足元が滑りやすい箇所もあります。休憩時間を通常より多めにとります。歩行ペースには十分に注意していきます。

- ・コース：JR 甲府駅北口(トイレ)→緑ヶ丘スポーツ公園体育館駐車場(トイレ)→法泉寺→山本勘助屋敷跡→信玄ミュージアム(トイレ)→円光院→愛宕山少年自然の家(昼食・トイレ)→東光寺→能成寺→長禅寺→甲府駅北口(トイレ)
- ・距離：約16KM
- ・集合：JR 甲府駅北口(武田信虎像前) 9:10
上り：小淵沢駅 8:21→甲府駅北口 9:00
下り：塩山駅 8:36→甲府駅北口 8:57
- ※緑ヶ丘スポーツ公園より参加される方は、スポーツ公園体育館トイレ付近に集合します。集合時間は10:10 スポーツ公園は駐車できます。
スポーツ公園よりスタートしたいが足がない方は、山交路線バス利用できます。(昇仙峡行) 甲府駅南口④番線 9:15～塩部 9:25 / 甲府駅南口④番線 9:45～塩部 9:55
- ・解散：甲府駅北口 15:00
解散後、緑ヶ丘スポーツ公園に戻る方は、山交路線バス利用できます。(甲府駅南口④番線 15:10→塩部 15:17)
- ・参加費：会員 300円 一般 500円

- ・持ち物：弁当・飲み物・雨具・ウォーキングダイアリー(会員のみ)・保険証・その他
- ・担当者：田中哲夫(090-4927-5044) 小林光修(090-4676-2067)

※当日、天気予報・降水確率 50%以上の時は、中止します。前日(2日)：八ヶ岳歩こう会ホームページにて連絡します。ホームページ見れない方、担当者に問い合わせ願います。

■12月4日(水) 月例会 韮崎市民交流センター(ニコリ) 2階第9会議室 10:00

■12月18日(水) 楯無堰ってなぜ「たてなし」第3回

楯無堰は徳島堰、朝穂堰と並んで山梨の三大堰の一つで茅ヶ岳の西南麓に位置する宇津谷、岩森、菖蒲沢、団子新居、大袋、竜地の各集落に生活用水、灌漑用水を供給しています。これらの地域は茅ヶ岳の火砕流によってできた傾斜の緩い台地状の地形で、水が乏しく、作物などが育ちにくい環境でした。摂津の国の出身で江戸の浪人(商人という説も)野村久左衛門宗貞が宇津谷村に隠棲していた時に、住民たちが水の確保に苦労しているのを見かねて堰の開削に思い至ったのが楯無堰のはじまりといわれています。宗貞は自ら測量、設計、資金調達を行い甲府藩主徳川綱重の許可を得て寛文六年(1666)に開鑿に取り掛かりました。明野村小笠原(現北杜市明野町)の塩川から取水し末端の龍地までの17Kmをわずか36mの標高差でつなぐという緩やかな勾配でできています、これは工事費用を節約するため勾配を緩やかにし距離を短くするためです。そのため上流では2000分の一程度の勾配のところもあり安定に水を流すのは現在の技術をもってしても大変なことだったと思われます。「楯無」の名は堰が楯無原(現在の韮崎市韮崎町上の山から穂坂町のかけての辺り)を通過していたことから名づけられたといわれていますが、楯無原の起源には諸説あり、あまり明らかではありません。第3回目は長い暗渠を抜け地上に出てくる(開渠となる)笠石付近から東川を渡り、泉溜池、新田溜池、竜地大溜池までを歩きます

- ・コース：JR 韮崎駅(トイレ) → 笠石 → 菖蒲沢 → 泉溜池付近 → 新田溜池 → 長泉寺 → 竜地大溜池(昼食・トイレ) → 塩崎駅(トイレ)
- ・距離：約 9Km
- ・集合：JR 韮崎駅 9時30分
上り 小淵沢駅 8:48 韮崎駅 9:25 下り 甲府駅 9:13 韮崎駅 9:27
- ・解散：塩崎駅 14時ころ
- ・参加費：会員 300円 一般 500円
- ・持ち物：弁当、飲み物、雨具、ウォーキングダイアリー(会員のみ)、保険証、その他
- ・担当者：大嶋俊壽(080-2044-4766) 風路和子
- ・その他：韮崎駅から笠石までは歩行距離短縮のためタクシーを利用します、料金は2,800円程度(4人乗車で一人700円)です

■12月20日(金) 納会ウォーク

2024年を締める納会ウォーク。甲府市中心部を歩く。まず、よっちゃばれ広場にある藤村記念館に立ち寄る。明治前期の山梨県令(現在の知事)藤村紫朗の指導の下に建てられた擬洋風建築で県内の役所や学校などがこの様式で建てられたものが多い。その後、国の指定史跡でもある甲府城内を歩き山梨中銀金融資料館に向かう。同行創立50周年を記念して今から33年前に開館、貝貨にはじまる中国通貨、我



が国の皇朝十二銭、甲斐武田氏の甲州金、豊臣時代の天正大判から現行通貨まで、貨幣史を物語る貴重な本物の資料が常設展示されており、千両箱や1億円の重さも体感できる。女性には千両箱を持ち上げるのは難しいかも。また、山梨中銀草創期の文献類や同行の前身である国立第十銀行発行紙幣、わが国最古の貯金通帳などここでしか見られない貴重な資料もあり、担当者からは丁寧な説明がある。ここをメインとし、県の防災会館内にある甲府城石垣遺構、主に明治から昭和の前期まで政治・経済、学術・文化などにおいて活躍した人物を紹介する山梨近代人物館などにも時間の許す限り立ち寄る。昼食はそば処奥京で。

- ・コース：JR 甲府駅(トイレ)～藤村記念館～甲府城(舞鶴城)～山梨中銀金融資料館～山梨県防災会館：甲府城石垣遺構(トイレ)～山梨近代人物館～そば処奥京(昼食)
- ・距離：約5 km
- ・集合：JR 甲府駅北口 9時45分
中央線上り 小淵沢駅8:48 韮崎駅9:25
中央線下り 塩山駅9:10(塩山以遠の場合 高尾駅7:40 大月駅8:24 塩山駅発9:10に乗換え)
身延線下り 市川大門8:45
- ・解散：そば処奥京 14:30頃
- ・参加費：会員300円 一般500円
昼食代2,500円(税込)
- ・持ち物：飲み物、雨具、ウォーキングダイアリ(会員のみ)、保険証その他
- ・担当者：村松光比古(090-6526-6737) 小野寿美枝(090-4670-1120)
早川美知子(090-1431-6687)
- ・参加申込：参加希望者は12月10日までに以下に申し出てください。
村松光比古 TEL 090-6526-6737
Mail: lionstar0725@mx6.nns.ne.jp

【2025年1月の行事詳細】

■1月7日(火) 甲府七福神巡りウォーク



甲府七福神は、山の手通り辺りに祀られています。ゆっくり、順番に廻って参拝していきます。周辺は、都市再開発などで残念ながら昔の面影が少なくなっています。そんな中で、甲府城三ノ堀跡の名残が、微かに残しています。また、昭和の文豪・太宰治が散歩したと言われている道を辿ります。昔の面影を探しながらのウォーキングになると思います。

コースにおいては、スタート地点より華光院辺りまで登りになります。後は、アップダウンが少ないコースになります。今年最初の例会になります。最初が大事だと思ひまして、一段と元気をだして頑張っていきます。

- ・コース：甲府駅北口(トイレ)→華光院→行蔵院→玄法院→御崎神社→緑ヶ丘スポーツ公園→(昼食・トイレ)→弘法湯→塩澤寺→清運寺→甲府駅北口(トイレ)
- ・距離：約11km
- ・集合：JR甲府駅北口：武田信虎公像前 10:00
上り 小淵沢駅 8:48→甲府駅 9:39 下り 塩山駅 9:26→甲府駅 9:47
- ・解散：甲府駅北口 15:00頃
- ・参加費：会員 300円 一般 500円
- ・持ち物：弁当・飲み物・雨具・ウォーキングダイアリー(会員のみ)・保険証・その他
- ・担当：田中哲夫(090-4927-5044) 伊藤 清

■1月8日(水) 月例会

【2025年2月の行事詳細】

■2月25日(火) 歩きたくなる古い街並み第一回・赤沢宿(セツブンソウ)

※バスウォーク

【月例会】

- ・月例会は毎月一度の話し合いの場です。どなたも歓迎ですのでご参加下さい。

【例会参加者へ】

- ・特に表記のない例会は、雨天決行です。
- ・特別の場合を除いて事前申し込み不要です。
- ・例会は、どなたも参加できます。
- ・会員は会員証とウォーキング手帳を御持参下さい。(貰っていない方は事務局へ)
- ・タイトルの前に※印があるのは当会主催ではありません。
他会主催の場合の詳細はそれぞれの主催者にお問合わせ下さい
- ・例会についての質問は、担当者名が掲載されていればそこへ。それ以外は事務局へ。

八ヶ岳歩こう会事務局 / 多賀純夫 電話 0551-32-5888 FAX 0551-32-6877